■第２期佐用町地域創生　人口ビジョン・総合戦略体系図

人口ビジョン

①人口動向
- 戦後から一貫して減少。
- ここ 20 年で約 5,800 人減少し 17,510 人（平成 27 年）
- 2040 年には 9,984 人と 2015 年からの 25 年間で 7,500 人以上減少と推計される。
- 高齢化率は上昇し続け、2040 年には 55.0%となる。

②人口の社会動態
- 2000 年以降、転出超過が続いている。
- 進学、就学等で若い世代の転出が顕著。
- 大学等卒業後に佐用町へ戻る傾向が弱くなっている。

③人口の自然動態
- 戦後から一貫して自然減が続く。
- 合計特殊出生率は 1985 年は西播磨地域で 1 位、しかし現在は平均以下の 1.42 まで減少。

■目指すべき将来の方向
- 地域の若者が地域で暮らせる、地域に戻ってこられる環境をつくる。
- 町外からの移住や交流人口の増加を促進し、地域の魅力をつくる。
- 若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、出生数の増加を図る。
- 人口減少社会に適応した安心・安全な暮らしを守り、地域の活力、魅力の維持向上を図る。

■人口の将来展望
- 2040 年に 10,300 人を総人口の目安とする

将来像

絆できらめく　ひと・まち・自然　未来へつなぐ　共生の郷

～わたしたちの手で作る　わたしたちのまち　佐用～

基本方針

①人口が減っても豊かに幸せに暮らせるようなしくみを作っていく「人口減少適応策」
②急激な人口減少カーブを少しでもなだらかにしていく「人口減少緩和策」
③バランスの取れた夢のある新しいチャレンジ「地域の魅力・元気づくり策」

基本目標

【基本目標１】
佐用の資源を活かし、まちの賑わい、しごとをつくる

◆就業者数：
8,092 人（H27 年国勢調査）
⇒7,040 人（R7 年国勢調査）
※参考
H17 年：9,915 人（7.3%減）
H22 年：8,652 人（12.7%減）
H27 年：8,092 人（ 6.5%減）

【基本目標２】
佐用の魅力を磨き、新たな人の流れをつくる

◆佐用町の観光入込客数：
677,000 人（H28 年～30 年の平均）
⇒747,000 人（R8 年）

◆社会減の緩和：
-174 人（H27 年～31 年の平均）
⇒ -154 人（R2 年～8 年の平均）

【基本目標３】
佐用の若者が結婚・出産・子育てしたい環境をつくる

◆合計特殊出生率：
1.42（H27 年国勢調査）
⇒1.69（R7 年国勢調査）

◆待機児童ゼロの継続
（R2 年度～R8 年度）

【基本目標４】
佐用の安心・安全・快適な暮らしをまもる

◆地域で暮らし続けられる公共交通の維持：地域公共交通による交通空白地ゼロの継続

◆要介護認定率
23.2%（H30 年度）
⇒28.9%（R7 年度）

◆火災発生件数
11 件(H27 年～R1 年の平均)
⇒9 件(R2 年～R8 年の平均)

基本的方向

(1) 若者定住につながる魅力ある雇用の場の創出
【重要業績評価指標（KPI）】
◆学校等跡地の利活用、◆上記事業による就労者数、◆町有未利用地等の活用事例

(2) 地域資源を活用した活力ある農林業の振興によるしごとの創出と地域経済の循環
【重要業績評価指標（KPI）】
◆農業次世代人材投資資金を活用した新規就農者数、◆森林資源活用事業における新たな原木の需要の創出、等

(3) 地域産業を担う人材・企業支援による産業基盤・競争力の強化
【重要業績評価指標（KPI）】
◆地域内経済循環支援のための商品券の発行◆中小企業者支援融資利子補給事業による支援件数等、◆創業比率の上昇、等

(4) 6 次産業化の推進による特産品等の開発・販路拡大、地場産品の強化
【重要業績評価指標（KPI）】
◆農作物特産定着化対策事業による生産量の拡大、◆販売拠点施設（直売所）の経営統合と地域商社機能の充実、等

(1) ひと・まち・自然がきらめく佐用町への移住・定住の促進
【重要業績評価指標（KPI）】
◆滞在型田舎体験事業への参加者数、◆体験事業の参加者から移住した人数、◆空き家等への新規入居件数、◆町有宅地の分譲

(2) 観光の活性化等を通じた交流人口の増加と関係人口の創出
【重要業績評価指標（KPI）】
◆佐用町の宿泊客数、◆町ホームページの年間アクセス数、等

(1) 結婚、出産、子育てへの切れ目ない支援
【重要業績評価指標（KPI）】
◆出会いサポート事業による成婚数、◆合計特殊出生率

(2) 子育て環境の充実とワーク・ライフ・バランスの改善
【重要業績評価指標（KPI）】
◆待機児童ゼロの継続、◆ママプラザの年間利用児童数、◆ファミリーサポート事業の年間利用者数、◆学童保育事業の保育児童数

(1) 協働のまちづくりと生活基盤・社会教育の充実
【重要業績評価指標（KPI）】
◆佐用町立図書館の登録者数・貸出密度率、◆町民プールの利用者数等、◆社会体育施設利用の拡充、◆さよう文化情報センター利用の拡充、◆生涯学習講座の充実、等

(2) 生涯、健康で安心・安全に暮らせるまちづくりの推進
【重要業績評価指標（KPI）】
◆防犯カメラ設置数（設置支援含）、◆自主防災組織数、◆自主防災訓練実施回数、◆消防団員数等、◆兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）の加入促進、◆要介護認定率、◆いきいき百歳体操参加者数

重点施策・事業

①学校等跡地の利活用推進
②企業誘致の推進
③広域連携等による雇用の場の創出

①営農体制の充実と担い手づくり
②県立佐用高等学校と連携した人材育成と地域活性化
③地域資源を活用した官民連携事業の実施
④森林資源の基盤整備と利用拡大

①地域企業・人材育成の支援

①地域産品ブランド化・販路拡大
②特産品加工施設・販売拠点の整備と機能強化

①定住・観光促進のための滞在型田舎体験事業の実施
②定住・移住対策と佐用町の魅力発信

①国指定史跡利神城跡の保存・活用と宿場町平福等歴史的資源の活用
②地域資源を活用した観光・交流の推進と関係人口の創出
③情報発信による観光・交流の推進と関係人口の創出

①男女の出会い・結婚のサポート
②出産・子育てに関する不安・悩みの解消
③出産・子育てに関する経済的負担の軽減
④全ての子どもが健やかに育つ環境づくり

①保育施設整備と保育内容の充実
②地域で子育てを支える環境整備
③健やかに健全に育つ豊かな教育環境づくり

①協働のまちづくり・町民主体のまちづくりの推進
②地域で暮らし続けられる生活基盤の整備
③スポーツ・文化・芸術活動と生涯教育の充実
④時代にあった公共施設等の適正化
⑤広域連携による多様な分野での圏域の魅力づくりと活性化の推進

①防災・防犯対策による安全なまちづくり
②コミュニティの強化で築く防災のまちづくりの推進
③誰もが生涯にわたっていきいきと健康にすごせる環境づくり